

**【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト** 製作の動機または目的、利用方法、作品自体やその製作過程で工夫したことを、文章、写真、図などで説明。この用紙1枚に記入し、PDFファイルに変換した後、ホームページに貼り付けてください。

学校名	熊本大学	個人・グループ名	中原久志	作品名	Windows 不具合への対処法 Flash
-----	------	----------	------	-----	------------------------

1. 制作目的

中学校技術・家庭科における「情報とコンピュータ」分野においては、情報及び機器の活用に関する学習が実施されているものの、情報機器を実際に利活用する上では、さまざまな不具合な場面に遭遇する機会が多い。「技術とものづくり」においては、機器の保守や点検について学習するように指導要領に示されているが、「情報とコンピュータ」ではコンピュータ等の保守や点検に関して示されていない。コンピュータなどの情報機器及びOSの保守点検をいかに対処すべきであるかというノウハウを習得しておくことは、情報社会におけるリテラシーの育成につながると考えられる。

そこで、情報機器についての知識を適切に獲得することを目的として、ソフトによるマルチメディア教材を制作した。

2. 利用方法

ソフトの制作にはFlashを用いて行った。

Flashの利点として、ネットワークを利用した提供が可能であり、再生に必要なソフトが無償で手に入る、等が挙げられる。また、ソフトをCDデータとして配布すれば、ネットワークにつながらない家庭のパソコンなどでも利用可能であり、自学自習の手段としても活用できる。

3. 工夫した点

- ・メニュー画面では部門別に6項目作り、文字をクリックすればその内容の画面に進むことができる(図2)。
- ・一つ一つの項目の中でもいくつかの場合を提示し、可能性のあるものをクリックすると、詳細な説明の画面に進むことができる(図3)。
- ・詳細な解説の画面では、画像などを使用し、わかりやすい対処法を提示している(図4)。
- ・おまけコーナーではWindowsやOfficeのショートカットキーや、Officeを使うときに必要のない設定を消す方法などを紹介している(図5)。



図1

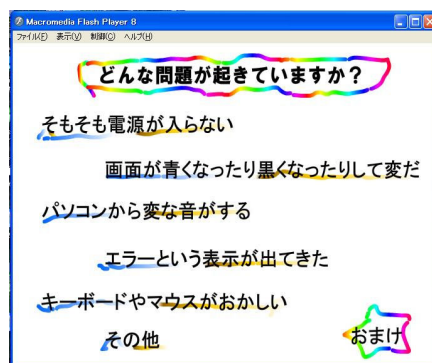


図2

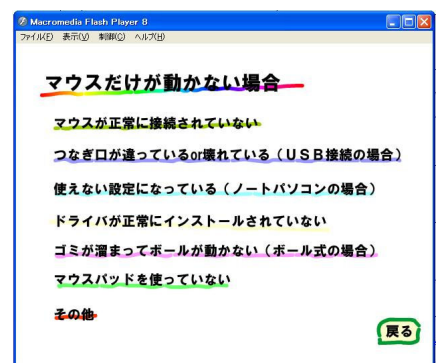


図3

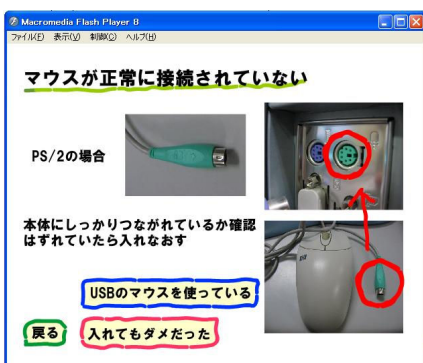


図4

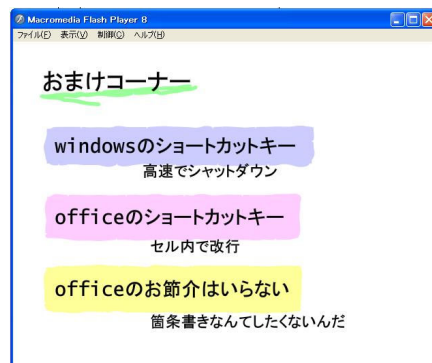


図5

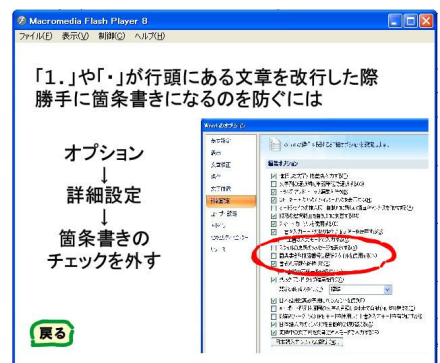


図6